

だいぶ、ひさしぶりのつぶやきとなりました。

いよいよ、長縄の季節となりました。

県主催の「長縄コンテスト」に向けて、高学年は「絶対優勝する」と意気込んでいます。しかし当然のことながらそう簡単なことはありません。9人以下の部にエントリーをしますが、昨年度の1位の記録が413回。1秒間で2回以上回すスピードが必要となります。それでも子どもたちは、今年度のテーマ「挑戦」を口ずさみながら休み時間になると練習を始めています。私から見て、その熱量は半端ないです。

なぜ、そこまでの熱量があるのか聞いてみると、過去に挑戦したことがあり、だいぶ悔しい思いをしたようです。努力はしたけれどもなかなか成績に結びつかなかったとありました。

私は、5・6年生だけでなく、全校生に広げてほしいと伝えました。コンテストもそうですが、1月には校内なわとび記録会が行われます。全校生で、長縄を中心に大いに盛り上げられるよう、5・6年生のやる気に期待したいです。

そして、長縄コンテストでは最大限の努力をして、県1位を勝ち取ってほしいと思います。



今年度のテーマ「挑戦」
～挑戦の分かれ道～